

日本内科学会認定JMECC指導者講習会

JMECC

(Japanese Medical Emergency Care Course)

Instructor Course

質疑応答



2022年2月更新

このような場合どうしますか？

①「コースでは〇〇と習いましたが、最新の米国ガイドラインでは△△となっています。」

- ・受領する。
- ・本コースの元となっているガイドラインを提示する。
- ・学会として内容を検討することを伝える。
- ・JMECCは病態や治療方法に関して検討・議論することを目的にしていない

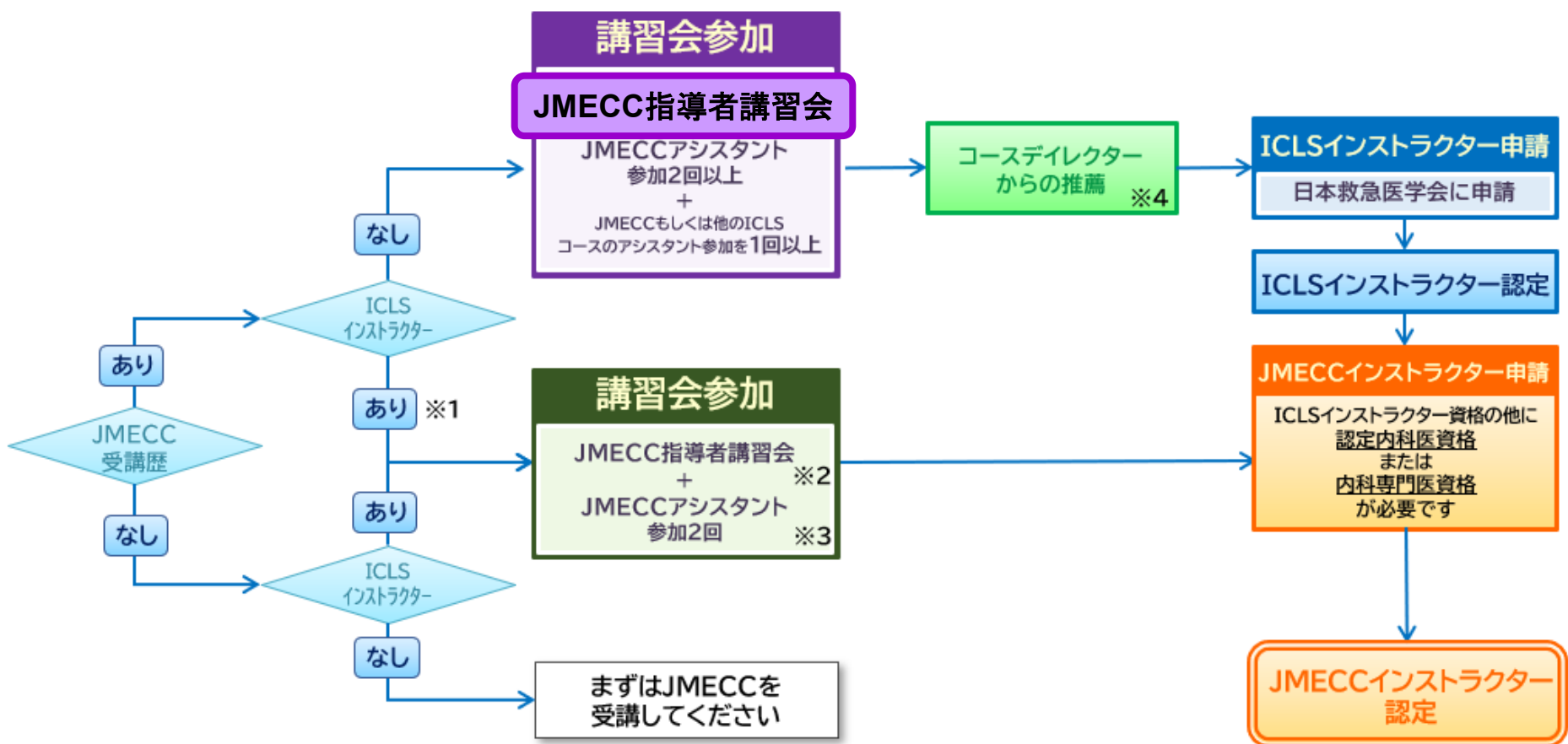
② 実習終了間際の受講者からの質問

- ・拝聴し、要約して解答する(時間厳守)。
- ・休憩時間に解答することを考慮する。
- ・「1対1」のディスカッションにならないように注意する。

③ 練習しても到達目標に達しない受講者

- ・指導ポイントを絞る。
- ・必要であれば休憩時間を利用する。

JMECCインストラクター取得までのフローチャート



※1 ICLSインストラクター有資格者はJMECCの受講免除となるが全体の流れや内容を理解いただくために、JMECCの受講を推奨する

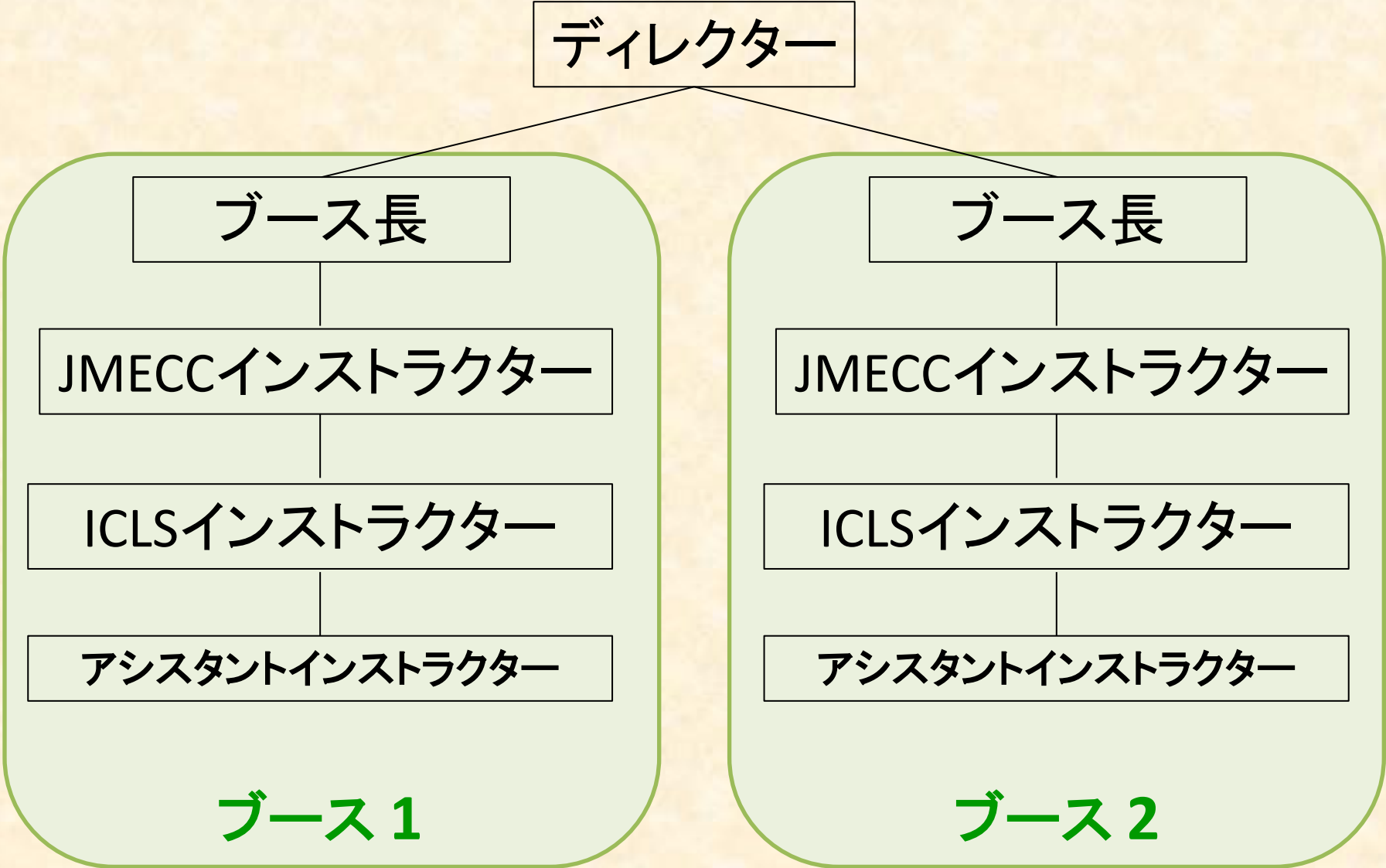
※2 アシスタントインストラクターとして参加する前に、指導者講習会を受講することを推奨する

※3 当面はICLSディレクター有資格者かつ2年以内にICLSコース開催歴がある場合に限り、指導者講習会受講とアシスタント経験1回とする

※4 ICLSインストラクター申請は日本救急医学会が提示する申請条件に準ずる。申請時にはコースディレクターのICLS会員番号が必要となる

JMECC 指導体系

ディレクター



```
graph TD; Director[ディレクター] --> Booth1[ブース1]; Director --> Booth2[ブース2]; Booth1 --> Booth1_BoothLong[ブース長]; Booth1_BoothLong --> Booth1_JMECCInst[JMECCインストラクター]; Booth1_JMECCInst --> Booth1_ICLSInst[ICLSインストラクター]; Booth1_ICLSInst --> Booth1_AssistInst[アシスタントインストラクター]; Booth2 --> Booth2_BoothLong[ブース長]; Booth2_BoothLong --> Booth2_JMECCInst[JMECCインストラクター]; Booth2_JMECCInst --> Booth2_ICLSInst[ICLSインストラクター]; Booth2_ICLSInst --> Booth2_AssistInst[アシスタントインストラクター];
```

ブース長

JMECCインストラクター

ICLSインストラクター

アシスタントインストラクター

ブース 1

ブース長

JMECCインストラクター

ICLSインストラクター

アシスタントインストラクター

ブース 2

JMECC 指導の原則

「JMECC 指導要綱」より

- 1) ブース長は受講者と各インストラクター（医師、看護師、救急救命士）を指導し、質の高い講習を行う。
 - 進行はブース長主導で進める。
 - 指導に必要な役割分担は、ブース長が指示する。
- 2) インストラクターはブース長の指示のもとでアシスタントインストラクターと協力して受講者を指導し、指導内容の質の向上に努める。

JMECC 指導の原則

「JMECC 指導要綱」より

3) チーム蘇生の実践を目的に、インストラクター同士が 協調して指導を行う

*心停止への対応②以降については、

- ・看護師は主に時間経過、心電図診断、処置内容等の記録の指導にあたる。

- ・救急救命士は主に「質の高い心肺蘇生の継続」の指導と患者シミュレーターの操作にあたる。

JMECC 指導の原則

「JMECC 指導要綱」より

4) アシスタントインストラクターはブース長の指示のもとで指導を行い、質の高い指導方法を習得する。

□認定までに以下4項目の指導を経験する。

- ・一次救命処置
- ・マニュアル式除細動器
- ・気道管理
- ・内科救急対応

□ブース長はアシスタントインストラクターの指導にあたり以下に留意する。

- ・経験を確認し、指導の見学や実践を指示する。
- ・1回の講習ですべての項目についての指導経験を得る必要はない。
- ・JMECC指導要綱に則った指導と適切な質疑応答を行う。

JMECCインストラクターへの道

- 各パートの指導については、アシスタント自身が責任をもって自身の指導経験の管理を行い、指導を行う。ただし当日の担当ディレクターの指示に従う。
- インスト認定を受けるということは、すべてのパートを教えられることを求められるので、その姿勢で取り組むこと。
- ICLS インストラクター認定に必要な、ディレクター推薦を受けようとする場合は、当日のディレクターに申し出て、実際のインストラクションについて評価とフィードバックを受ける。

JMECC受講・指導の意義

- JMECCを受講・指導することで、**内科診療・総合診療に携わるすべての医師に不可欠かつ重要な診療姿勢・能力を研鑽できる。**

JMECCの指導者になることもお奨めします。

「新任指導者を熟練指導者にするものは、
実践にほかならない

Peter Javis

『学習者支援の理論と実践』 2011

日本内科学会認定JMECC指導者講習会

JMECC

(Japanese Medical Emergency Care Course)

Instructor Course

ありがとうございました。

